

2023年11月10日

## 日本のメガバンクの株とクレジットを同一アナリストがカバー開始

株式会社東海東京調査センターでは、中川 隆シニアクレジットアナリスト兼シニアアナリストが、新たな試みとして、日本のメガバンクについて、株とクレジットの両面からカバーを開始いたします。

中川アナリストは主に海外企業を担当するクレジットアナリストとして約 20 年の業務経験を有し、過去に日経ヴェリタスのアナリスト・ランキングにおいてクレジットアナリスト部門で 10 位以内に 4 回選出されております（最高位は 2010 年の第 8 位）。当社においても投資戦略部において 2019 年から現在に至るまで海外の銀行を多数カバーし、米国・カナダ・英国・ドイツ・フランス・スイス・イタリア・オランダ・ルクセンブルク・カタール・アラブ首長国連邦に所在する多数の銀行についてクレジットリサーチレポートを公表してきました。今般、企業調査部シニアアナリストを兼務し、カバレッジを邦銀メガバンクにまで拡大、第一弾として 9 月には三菱 UFJ フィナンシャル・グループのクレジットリサーチレポートを、続いて 11 月 9 日には同社の株式レポートを公表、同日には邦銀メガバンクについての産業レポートを公表いたしました。なお、1992 年に九州大学大学院で修士号（経済学）を取得しています。

今後は、邦銀メガバンクを株とクレジットの両面から包括的に捉え、米国や欧州の大手銀行との比較、株式市場における評価とクレジット市場における評価の整合性等といったクロスボーダーの視点を織り込みながら、斬新な切り口による日本株レポートを皆様にご提供致しております。

当社東海東京調査センターは、東海東京フィナンシャル・グループの一員として、企業や金融市場の調査・分析に基づく情報発信を行って参りました。今回の堤のグローバル半導体セクターカバレッジ開始により、より充実した調査・分析からの情報発信の向上に努めてまいります。また、経験豊富なアナリストの採用に加え、若手・中堅アナリストの育成体制を構築し、若手人材の積極的な登用を行うなど、人材の強化・育成に努めてまいります。

### ■株式会社東海東京調査センター

代表者：代表取締役社長 前園浩

所在地：（本社） 愛知県名古屋市東区葵一丁目 19 番 30 号  
（東京オフィス） 東京都中央区新川一丁目 17 番 21 号

事業内容：情報サービス業、投資助言代理業

登録・認可等：金融商品取引業者登録 東海財務局（金商）第 187 号

加入協会：一般社団法人 日本投資顧問業協会

- ・本プレスリリースに関するお問い合わせ先  
株式会社東海東京調査センター 業務部  
E-mail: as\_ttrc\_kanribu@tokaitokyo.co.jp